

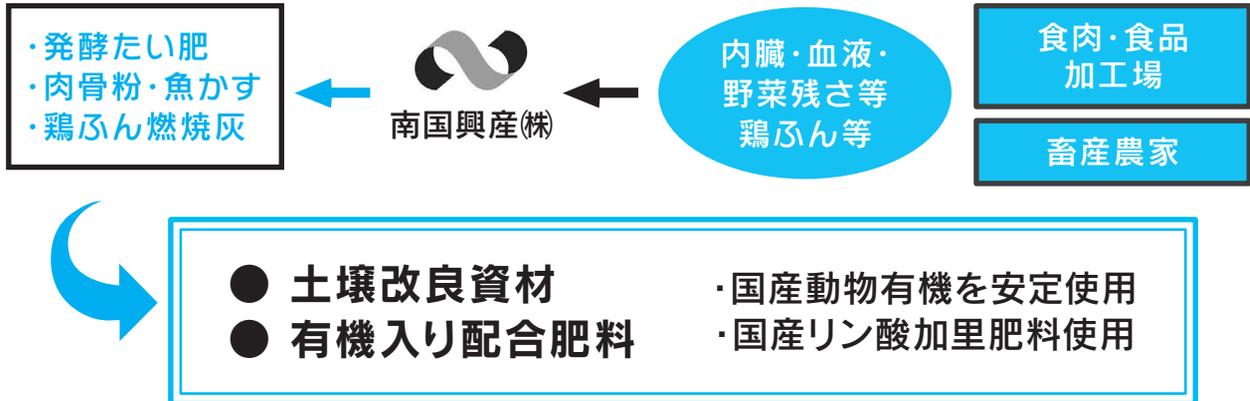
# 大信 技術情報

第144号

2022年10月発行

■発行所  
大信産業株式会社  
営業本部  
■発行責任者  
森本 彰

## 国内原料を有効利用した資源循環肥料



「土づくり」のための土壌改良材(発酵たい肥+貝化石)

## スーパーようこん

【成分分析例 %】 規格:20kg 形状:ペレット

窒素	りん酸	加里	カルシウム	マグネシウム	鉄	ホウ素
3.5	4.0	2.0	19.0	1.1	1.1	0.03

10aあたり 200~300kg施用

(畜ふんたい肥の代替として)



撒きやすい  
ペレットで  
省力化!

腐植酸 20%  
アミノ酸 8% 含有  
動植物残さを発酵させた  
土壌改良材の決定版。  
団粒化促進、根の生育促進!

国産リン加里肥料入り有機配合肥料

## 粒王 8号

【保証成分 %】 規格:20kg 形状:ペレット

窒素	(AN)	りん酸	加里
8	3.6	6	6

燃焼灰使用で  
国内リン加里  
資源を有効活用!

窒素有機率 50%以上

肉骨粉・血粉などの有機質肥料に、即効性の化成肥料を混合した、肥効のバランスに優れた肥料です。



# 環境ストレスへの耐性を向上させる《100%天然微細藻類由来》

日本初



## 微細藻類由来 バイオスティミュラント製品

### 微細藻類は海藻ではありません

パナケアはCO<sub>2</sub>を吸収し成長する天然微細藻類を培養した製品です。微細藻類の持つ多くの生理物質を補給することにより、作物が受けている多くの環境ストレスへの耐性を向上させることができます。

### アミノ酸、その他の機能性成分が均質

アミノ酸20種全てをバランスよく含有  
植物ホルモン類、ビタミン類、ポリアミン類、ポリフェノール類、飽和及び不飽和脂肪酸類、カロテノイド類および色素類並びにミネラル類

### 環境への負荷を軽減します

パナケアの培養にはCO<sub>2</sub>が必要であり、特別な製造技術(UPL™)により製品化されています。パナケアの活用は、大気中へのCO<sub>2</sub>排出量削減にも役立つこととなります。

\*UPL™: バイオリクター技術  
(併設した電力工場から出るCO<sub>2</sub>を微細藻類の培養に使用するなど)

### 使用方法

**葉面散布**  
葉散時\*・ストレス後  
200~1000倍  
\*混用の場合一度お試しになつてからご使用ください

**土壌灌注**  
2週間に1度  
反当0.5Lを通常の液肥と併用



製品HPはこちら

液状複合肥料登録品

保証成分量 (%)	
窒素全量	3.5
水溶性リン酸	1.5
水溶性カリ	3.5

株式会社 ハイポネックスジャパン

# 農薬使用回数にカウントされない水稲は種時土壌灌注剤

■農林水産省登録 第24463号



タロマイセスフラバス水和剤

- ◎ 水稲育苗期の各種病害の発生を予防!
- ◎ 温湯消毒した種子を使用することで、総合的な病害防除を可能にします。
- ◎ ノーカウント育苗を実現!

### 【上手な使い方】

- 更新種子、人工培土の使用を推奨します。
- 播種後の覆土前 or 覆土後に灌注処理を行って下さい。
- 他剤と混用併用される場合は以下の点をご注意下さい。  
併用、混用不可: 種子消毒 イソコザール、ペフラゼート  
土壌消毒 TPN、ベノミル、箱粒剤リサトピン

「タフエイド」を処理した種籾は成熟すると黄色のコロニーが確認できます。



作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法	本剤およびタロマイセスフラバスを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗立枯細菌病 もみ枯細菌病 苗立枯病 (トリコデルマ菌)	500倍	育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り500mL	は種時	土壌灌注	-
	(リゾーフィス菌) (フザリウム菌) (ヒンナム菌)	1000倍	育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り1000mL			

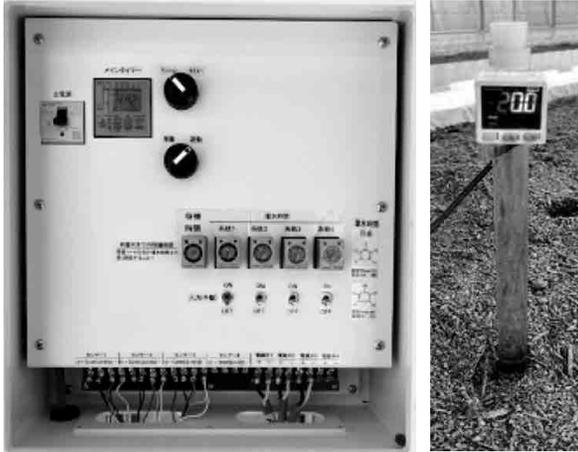
ご使用前にラベルをお読みください。ラベルの記載以外には使用しないで下さい。小児の手が届く所には置かないで下さい。

出光アグリ株式会社

# 自動灌水システムで土壌水分の適正化と作業時間の削減

## 灌水操作さつ

農作物への灌水を制御して増収、品質向上をUP!



左: 灌水指令制御盤  
右: デジタルセンサ  
(テンション(pF)メーター, 土壌水分張力)

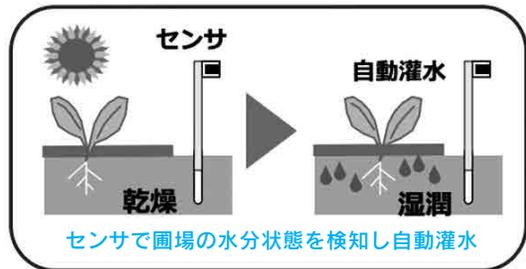
### 主な特徴

- ① 土壌水分連動制御
- ② タイマー制御 の選択が可能

### 【制御方法】

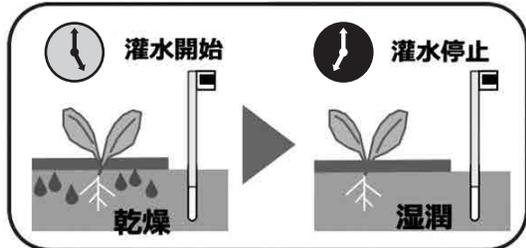
#### ①土壌水分連動制御

pF値により自動灌水



#### ②タイマー制御

設定した時間に灌水



#### ①土壌水分連動制御は

- 土壌が設定した乾燥状態になると、自動で任意の水量を灌水
- 1つのテンション指令で複数系統を順番に灌水する「連動モード」と系統毎のテンション指令で単独に灌水する「単独モード」の切替が可能
- 系統ごとに灌水時間の設定が可能
- 灌水後、一定時間の待機時間を設定でき、過灌水による過湿を回避

### 灌水システムの動作イメージ



### ■ 灌水指令機の仕様

型 式	KFA21-016CP		(希望小売価格: 277,000円)
制 御 方 法	① 土壌水分連動制御: テンションメーターで土壌水分を計測し、設定した乾燥状態に達した時点で灌水開始		
	連動モード: 1つの指令(テンション入力)で全ての系統を順番に灌水 単独モード: 系統毎の指令(テンション入力)で乾燥した系統のみ灌水		
	② タイマー制御: 設定した時刻に、任意の時間で灌水		
灌 水 時 間	1秒 ~ 10時間 (系統毎に設定可)		
制 御 系 統 数	4 系統 (追加料金で 5系統以上も可)		
使 用 電 圧	AC100 V	出 力 電 圧	DC 24 or AC 100V (切り替可能、1台でどちらでも!)
待 機 時 間	灌水後、次の灌水まで灌水停止の時間を任意に設定可能 (過灌水防止機能!)		
寸 法 ・ 重 量	W×D×H: 350×150×375mm(突起を除く)		

# 衛星画像で土壌診断

衛星画像解析のサグリ株式会社(本社兵庫県丹波市)が開発した衛星による土壌診断システムについて、今年度無料でお試しいただけることになりました。

サグリ株式会社と大信産業株式会社は昨年度から連携して国や県の事業を活用してスマート農業の社会実装に取り組んでいます。肥料価格の高騰に対し土壌診断を行ったうえで、適正な施肥を行うことが求められています。多くの圃場を一度に土壌分析することは時間とお金がかかります。

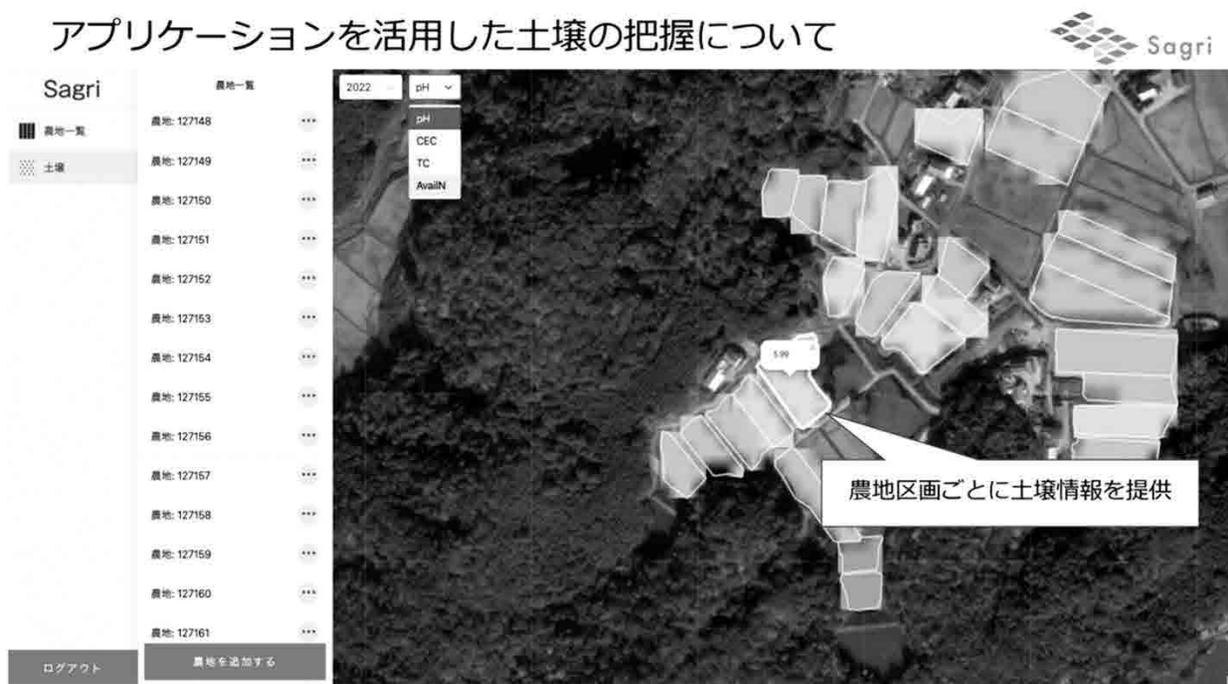
衛星を使うことによって、コストを大幅に削減できる可能性があります。

現状で分析できる項目はCEC,全炭素,pH等ですが、今後P,Kについても分析可能になる予定です。

興味のある方は、大信産業株式会社までご連絡ください。

担当: 本社営業企画部

## アプリケーションを活用した土壌の把握について



衛星画像により、土壌からの波長や反射の強さ等を基にAIを用いて解析する。データは圃場に表示できる。



## 大信産業株式会社

本社 〒722-8507 尾道市美ノ郷町本郷1-180 ☎(0848)38-2612  
尾道営業所 〒722-8507 尾道市美ノ郷町本郷1-180 ☎(0848)38-2610  
福山営業所 〒720-2412 福山市加茂町下加茂413-4 ☎(084)999-5888  
因島出張所 〒722-2102 尾道市因島重井町5800-133 ☎(0845)24-3500  
東広島営業所 〒739-0024 東広島市西条町御園字4441-1 ☎(082)423-2517  
広島営業所 〒731-0213 広島市安佐北区三入南1丁目11-3 ☎(082)818-1450

庄原営業所 〒727-0004 庄原市新庄町270-6 ☎(0824)72-3028  
今治営業所 〒794-0826 今治市郷新屋敷町2-1-18 ☎(0898)31-6770  
松江営業所 〒690-0046 松江市乃木福富町393-1 ☎(0852)23-7666  
緑化部 〒722-0212 尾道市美ノ郷町本郷1-36 ☎(0848)38-1193  
緑化部広島営業所 〒731-0213 広島市安佐北区三入南1丁目11-3 ☎(082)810-5190  
緑化部四国営業所 〒794-0826 今治市郷新屋敷町2-1-18 ☎(0898)31-6770